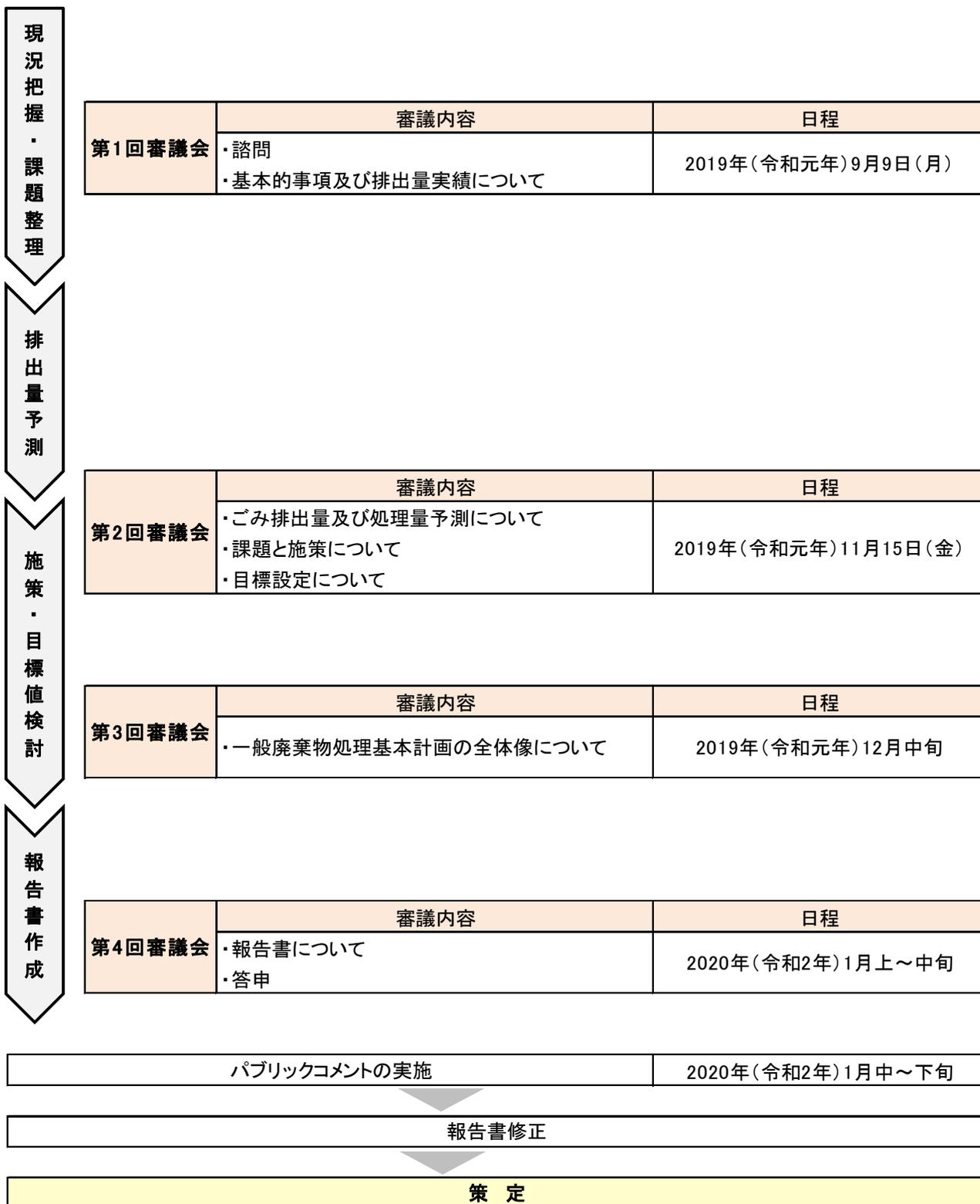


## 石岡市一般廃棄物処理基本計画について

## 1. スケジュール

本市議会の審議内容及びスケジュールは以下を予定しています。



●ごみ排出量実績

本計画では、一般廃棄物を以下の区分に従って取り扱います。

「ごみ総排出量」＝「家庭系ごみ」＋「事業系ごみ」

家庭系ごみ：一般家庭の日常生活に伴って発生するごみ

事業系ごみ：事業所の事業活動に伴って発生するごみで産業廃棄物以外のもの

「ごみ総発生量」＝「ごみ総排出量」＋「災害ごみ」＋「不法投棄ごみ」

本市の過去10年間（平成21～30年度）におけるごみ排出量は、以下のとおりです。

表1 本市のごみ総排出量等の実績

項目	単位	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	日	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365
人口	人	81,957	81,163	80,236	79,276	78,620	77,819	77,288	76,415	75,755	74,939
<b>ごみ総排出量</b>	<b>t/年</b>	<b>26,630.9</b>	<b>26,408.8</b>	<b>27,088.6</b>	<b>26,818.7</b>	<b>26,582.1</b>	<b>26,659.6</b>	<b>26,668.3</b>	<b>26,527.9</b>	<b>26,202.9</b>	<b>26,025.1</b>
<b>家庭系ごみ</b>	<b>t/年</b>	<b>19,996.6</b>	<b>19,974.3</b>	<b>20,531.3</b>	<b>20,272.5</b>	<b>20,049.1</b>	<b>20,046.4</b>	<b>20,000.1</b>	<b>19,745.5</b>	<b>19,382.8</b>	<b>19,203.1</b>
燃えるごみ	t/年	16,685.3	16,547.5	16,958.3	16,935.2	16,826.0	16,859.9	16,857.2	16,650.7	16,390.7	16,106.4
高分子ごみ(八郷地区のみ)	t/年	2.9	5.0	4.4	7.3	4.6	3.5	3.5	3.3	3.3	5.4
粗大ごみ	t/年	422.1	461.1	528.1	466.2	467.1	466.2	530.6	620.0	575.3	700.9
ペットボトル	t/年	133.3	141.0	153.4	148.3	133.7	125.8	118.9	121.0	120.5	120.3
ビン	t/年	678.5	656.4	643.4	619.7	603.1	616.9	621.4	582.6	576.7	561.6
無色	t/年	268.7	260.4	255.3	252.9	243.1	258.2	256.6	246.8	242.2	229.6
茶色	t/年	313.4	301.8	299.3	275.9	269.8	270.7	265.3	251.0	243.5	236.4
その他	t/年	96.5	94.3	88.8	90.8	90.2	88.1	99.5	84.9	91.0	95.6
古紙	t/年	637.6	670.2	723.6	685.1	669.8	684.4	624.0	573.6	520.4	455.6
古布	t/年	30.8	28.0	36.3	39.6	35.7	35.3	36.5	33.4	29.1	71.3
陶器類(石岡地区のみ)	t/年	106.0	169.7	181.2	129.8	132.4	135.8	129.4	119.5	118.9	130.5
不燃ごみ(八郷地区のみ)・空缶・金属類	t/年	728.9	744.9	771.2	708.9	672.3	648.4	638.0	607.2	574.4	593.3
電球・蛍光灯(石岡地区のみ)	t/年	8.8	8.1	7.9	8.7	7.9	6.9	8.6	10.8	8.7	7.7
草木類(八郷地区のみ)	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	95.0	109.0
プラスチック製容器包装(八郷地区のみ)	t/年	39.9	39.6	41.4	43.7	39.0	37.2	37.9	48.0	50.7	50.0
集団回収	t/年	522.5	502.9	482.2	480.1	457.5	426.1	394.1	375.4	319.3	291.0
<b>事業系ごみ</b>	<b>t/年</b>	<b>6,634.3</b>	<b>6,434.5</b>	<b>6,557.3</b>	<b>6,546.2</b>	<b>6,533.0</b>	<b>6,613.2</b>	<b>6,668.2</b>	<b>6,782.5</b>	<b>6,820.1</b>	<b>6,822.1</b>
燃えるごみ	t/年	6,460.2	6,266.1	6,377.1	6,354.4	6,346.9	6,442.6	6,499.6	6,591.5	6,526.5	6,532.7
高分子ごみ(八郷地区のみ)	t/年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
粗大ごみ	t/年	67.2	61.3	57.6	57.9	82.2	71.2	71.8	104.4	80.0	67.5
ペットボトル	t/年	0.5	0.5	0.3	0.4	0.3	0.4	0.0	0.0	0.2	0.0
ビン	t/年	43.7	38.7	48.3	57.0	51.2	50.7	46.7	43.3	39.6	35.5
無色	t/年	14.9	14.0	18.4	16.1	14.6	17.0	13.1	11.6	12.5	9.4
茶色	t/年	16.5	13.2	16.4	26.7	27.8	22.6	24.5	26.2	20.2	20.7
その他	t/年	12.3	11.5	13.5	14.2	8.7	11.1	9.0	5.4	7.0	5.5
古紙	t/年	3.7	2.9	7.1	4.1	4.9	7.6	6.6	7.0	5.4	3.5
陶器類(石岡地区のみ)	t/年	12.8	20.8	22.7	13.5	14.8	11.7	15.3	11.0	13.0	13.7
不燃ごみ(八郷地区のみ)・空缶・金属類	t/年	46.2	44.1	44.3	59.0	32.8	29.0	28.2	25.3	34.8	40.4
電球・蛍光灯(石岡地区のみ)	t/年	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1
草木類(八郷地区のみ)	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	120.4	128.7
<b>1人1日あたりの家庭系ごみ排出量</b>	<b>g/人・日</b>	<b>668.5</b>	<b>674.3</b>	<b>699.1</b>	<b>700.6</b>	<b>698.7</b>	<b>705.8</b>	<b>707.0</b>	<b>707.9</b>	<b>701.0</b>	<b>702.1</b>
災害ごみ	t/年	74.4	60.0	116.8	79.0	19.2	96.6	14.1	14.5	47.0	30.3
不法投棄	t/年	19.5	13.6	10.4	10.7	10.1	7.1	11.9	94.1	9.9	7.7
<b>ごみ総発生量</b>	<b>t/年</b>	<b>26,724.8</b>	<b>26,482.5</b>	<b>27,215.7</b>	<b>26,908.4</b>	<b>26,611.3</b>	<b>26,763.4</b>	<b>26,694.3</b>	<b>26,636.5</b>	<b>26,259.8</b>	<b>26,063.2</b>

## 1. ごみ排出量の推移

### (1) 家庭系ごみの推移

家庭系ごみ排出量を各年度の人口と年間日数で除して算出した「1人1日当たりの家庭系ごみ排出量」（単位は「g/人・日」）は、平成23年度の増加以降、微増と微減を繰り返しています。

また、家庭系ごみの80%以上は燃えるごみで、「1人1日当たりの家庭系燃えるごみ排出量」は、平成23年度の増加以降、微増傾向にありましたが平成29年度以降微減しています。

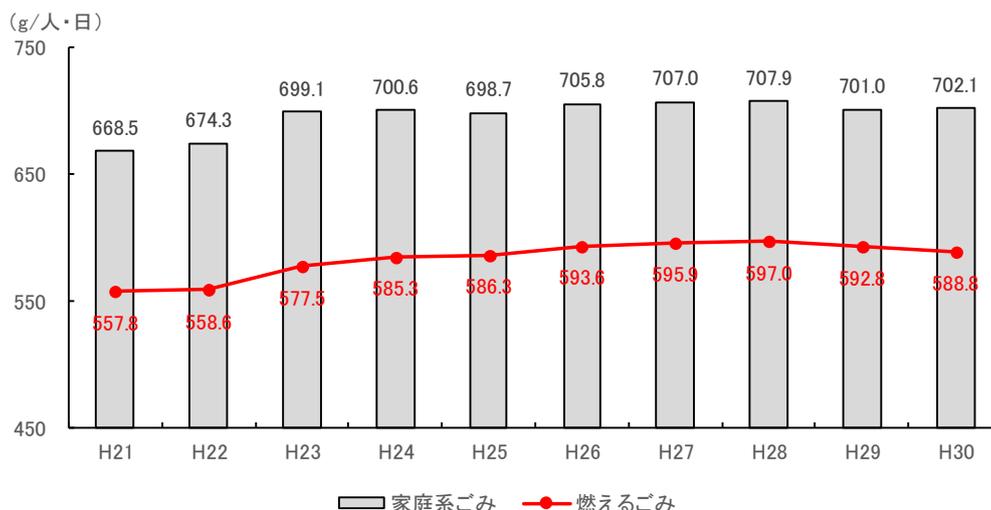


図1 1人1日当たりの家庭系ごみ排出量の推移

燃えるごみ以外の主な家庭系ごみの推移（1人1日当たりの排出量）は以下のとおりで、「粗大ごみ」は平成27年度以降概ね増加傾向、「ビン」はほぼ横ばい、それ以外は近年概ね減少傾向となっています。

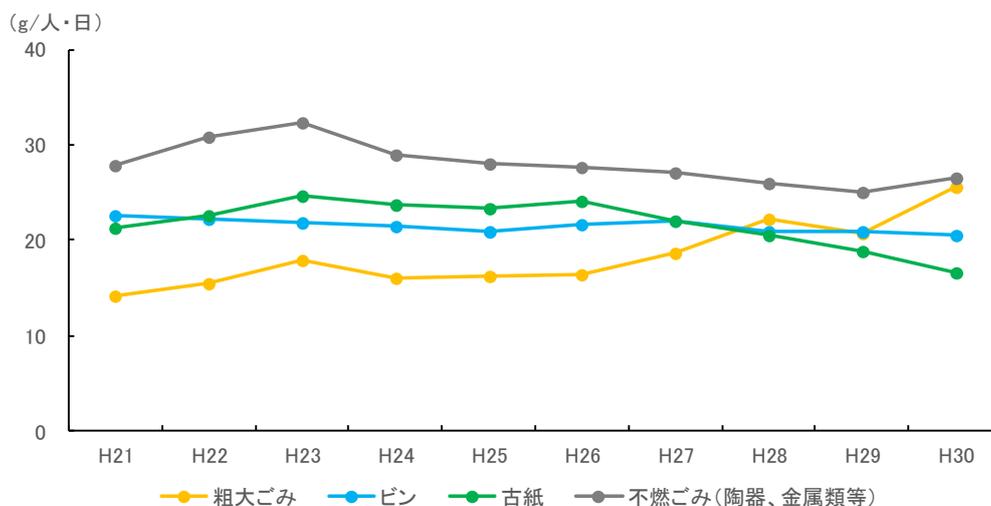


図2 1人1日当たりの家庭系ごみ排出量の推移（燃えるごみ以外の主要ごみ）

(2) 事業系ごみ

「事業系ごみ排出量」は、平成 23 年度の増加後、3 年間横ばいで推移した後、再び平成 26 年度から増加傾向にありましたが平成 29 年度から横ばいで推移しています。

また、事業系ごみの 95%以上は燃えるごみで、「事業系燃えるごみ排出量」は、平成 28 年度までは「事業系ごみ排出量」と同様の傾向で推移していますが、平成 29 年度に減少し、その後横ばいで推移しています。

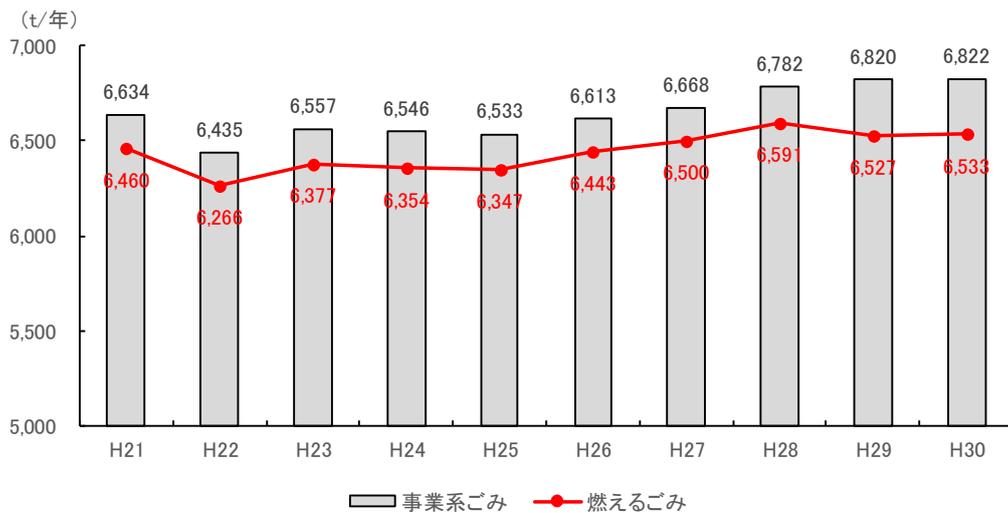


図3 事業系ごみ排出量の推移

燃えるごみ以外の主な事業系ごみは粗大ごみとなっていますが、その推移（年間排出量）は以下のとおりで、多少増減を繰り返していますが全体的には横ばいとなっています。

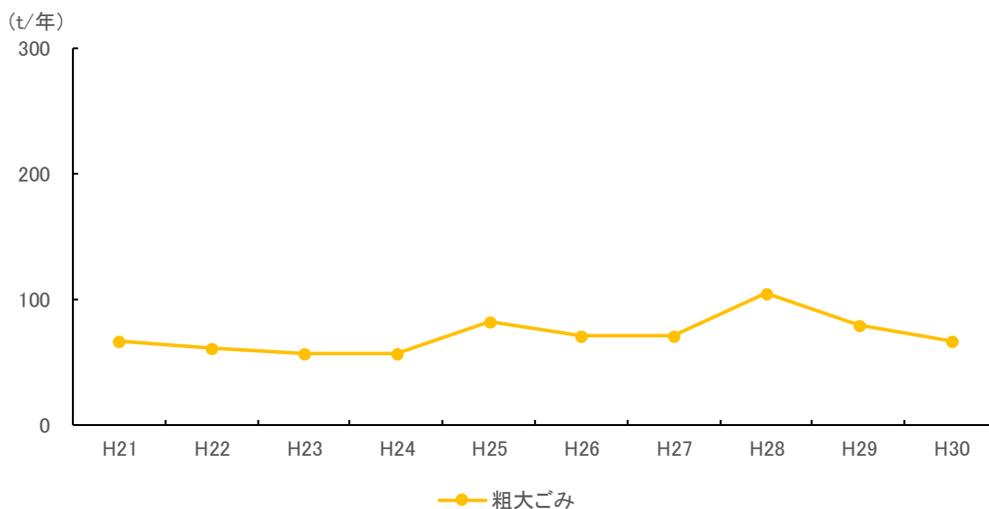


図4 事業系ごみ排出量の推移（燃えるごみ以外の主要ごみ）

## 2. 全国及び被災地との比較

本市と全国及び東日本大震災（平成 23 年 3 月 11 日発生）の被害が大きかった被災地（岩手県、宮城県、福島県の 3 県）とで、ごみ排出量を比較した結果は以下のとおりです。

### (1) 1 人 1 日当たりの家庭系ごみ排出量

全国的には減少傾向となっている「1 人 1 日当たりの家庭系ごみ排出量」ですが、東日本大震災の被災地においては、発生の翌年度に排出量が増加しています。本市においても同様の傾向が見られますが、宮城県や福島県がその後、減少傾向に転じているのに対し、本市はほぼ横ばいで推移しています。

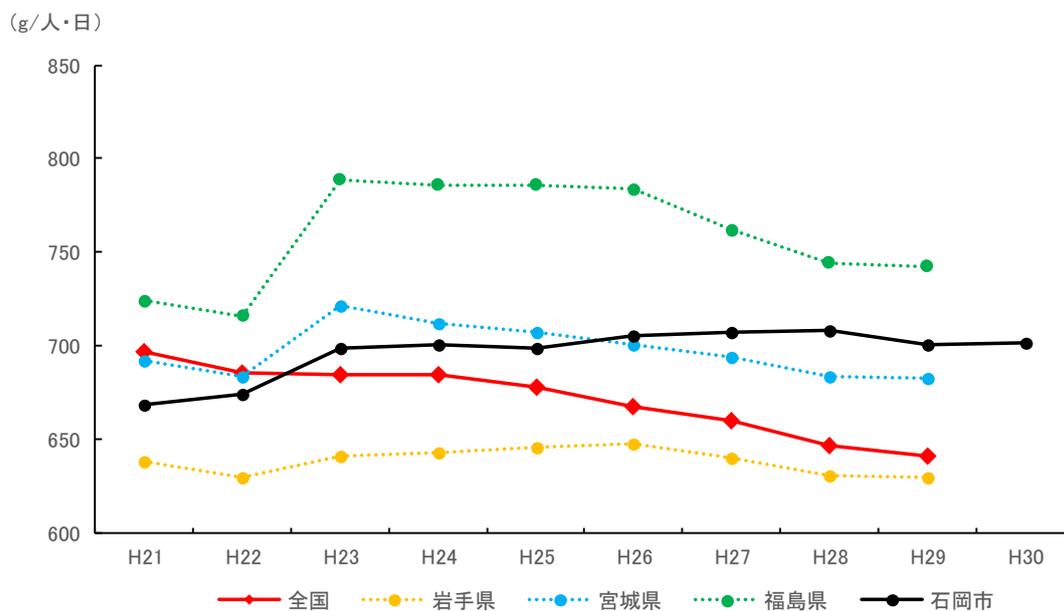


図5 1 人 1 日当たりの家庭系ごみ排出量の比較

## (2) 事業系ごみ排出量

「事業系ごみ排出量」は、平成 21 年度の各実績を基準とした増減の推移で検証します。

全国的にはほぼ横ばいで推移していますが、家庭系ごみ排出量と同様に被災地においては震災発生の翌年度から排出量が増加しています。本市においても震災発生の翌年度に増加していますが、その後横ばいとなった後、再び増加傾向となっています。

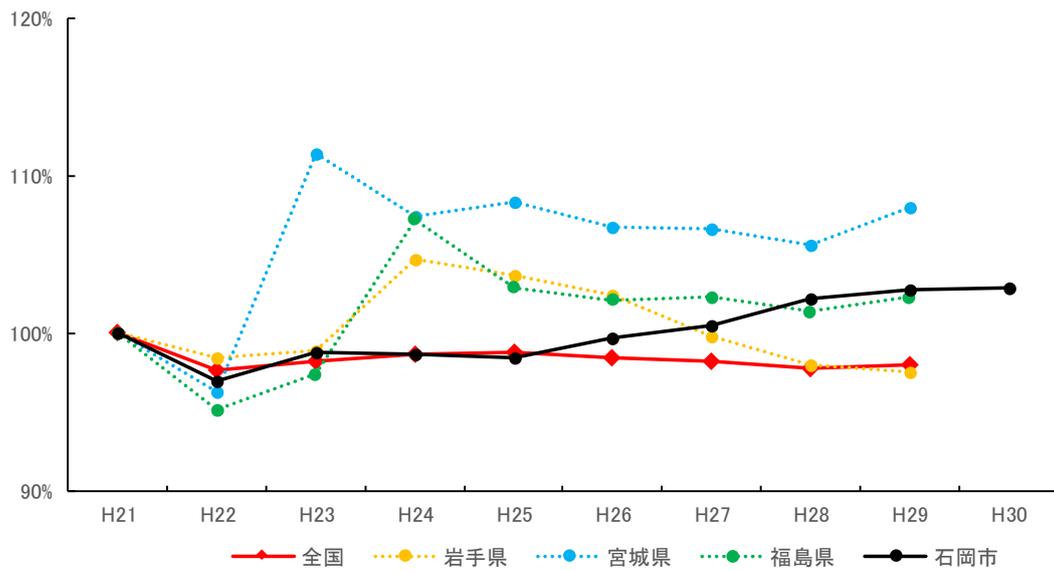


図6 事業系ごみ排出量（平成 21 年度を基準とした場合の増減推移）の比較

●ごみ処理量実績

本市内で発生したごみの処理方法は、先述したごみ処理体制のとおりです。

本市の過去10年間（平成21～30年度）におけるごみ処理量は、以下のとおりです。

表2 本市のごみ処理量の実績

項目	単位	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
焼却処理	t/年	23,674.6	23,393.9	24,004.1	23,873.9	23,766.1	23,903.1	23,985.8	24,087.1	23,583.7	23,449.5
燃えるごみ	t/年	23,190.0	22,858.4	23,403.9	23,353.3	23,186.9	23,384.9	23,373.4	23,338.5	22,966.6	22,653.4
高分子ごみ(八郷地区のみ)	t/年	2.9	5.3	4.5	8.2	5.3	4.1	4.2	3.5	4.8	5.6
粗大ごみ(可燃性)	t/年	141.7	180.8	210.1	176.8	175.3	185.9	209.1	227.9	242.4	261.3
可燃残渣	t/年	309.2	319.1	351.1	310.5	379.0	312.1	380.7	502.5	349.2	493.1
不燃残渣	t/年	30.8	30.3	34.6	25.1	19.6	16.1	18.4	14.6	20.7	36.2
直接資源化処理	t/年	791.0	891.5	970.9	872.6	857.6	874.9	811.7	744.5	902.1	912.3
古紙	t/年	641.3	673.1	730.7	689.2	674.7	692.0	630.6	580.6	525.8	459.1
古布	t/年	30.8	28.0	36.3	39.6	35.7	35.3	36.5	33.4	29.1	71.3
陶器類(石岡地区のみ)	t/年	118.8	190.5	203.9	143.8	147.1	147.5	144.6	130.5	131.9	144.2
草木類	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	215.3	237.7
破砕・選別処理等	t/年	2,076.7	2,043.6	2,144.3	2,017.5	1,928.7	1,887.6	1,901.8	1,946.6	1,824.6	1,939.6
粗大ごみ(不燃性)	t/年	394.6	366.8	429.7	370.7	386.7	371.5	401.5	506.8	418.1	529.5
不燃ごみ(八郷地区のみ)・空缶・金属類	t/年	777.4	792.2	820.0	769.0	706.9	678.2	666.7	633.6	609.9	634.8
電球・蛍光管(石岡地区のみ)	t/年	8.8	8.2	7.9	8.8	7.9	6.9	8.7	10.8	8.8	7.8
ペットボトル	t/年	133.8	141.5	153.7	148.7	134.0	126.2	118.9	121.1	120.7	120.3
ビン	t/年	722.2	695.4	691.8	676.7	654.2	667.6	668.1	626.4	616.5	597.2
プラスチック製容器包装(八郷地区のみ)	t/年	39.9	39.6	41.4	43.7	39.0	37.2	37.9	48.0	50.7	50.0
処理後残渣	t/年	479.7	483.3	536.4	482.5	527.5	457.3	523.9	637.1	471.7	630.3
可燃残渣	t/年	309.2	319.1	351.1	310.5	379.0	312.1	380.7	502.5	349.2	493.1
不燃残渣	t/年	170.6	164.2	185.3	172.0	148.5	145.1	143.2	134.6	122.5	137.3
総資源化量	t/年	5,161.0	5,153.6	5,385.6	5,159.5	4,898.4	4,885.6	4,774.5	4,676.1	4,846.2	4,831.3
直接資源化量	t/年	824.6	920.2	1,031.7	903.0	894.9	885.1	867.4	760.1	939.7	929.5
集団回収	t/年	522.5	502.9	482.2	480.1	457.5	426.1	394.1	375.4	319.3	291.0
中間処理後資源化量	t/年	1,602.9	1,570.4	1,587.1	1,539.9	1,399.8	1,432.0	1,363.2	1,308.7	1,351.9	1,289.5
溶融処理	t/年	2,211.1	2,160.1	2,284.7	2,236.6	2,146.2	2,142.5	2,149.9	2,232.0	2,235.3	2,321.4
<b>資源化率</b>	—	<b>19.3%</b>	<b>19.5%</b>	<b>19.8%</b>	<b>19.2%</b>	<b>18.4%</b>	<b>18.3%</b>	<b>17.9%</b>	<b>17.6%</b>	<b>18.5%</b>	<b>18.5%</b>
最終処分	t/年	851.7	738.1	783.7	842.6	820.6	820.5	823.7	876.3	813.0	787.1
焼却残渣	t/年	711.9	604.1	633.0	695.7	691.7	691.4	698.9	756.3	711.1	686.0
不燃残渣	t/年	139.7	133.9	150.7	146.9	128.9	129.1	124.8	120.0	101.9	101.1
<b>最終処分率</b>	—	<b>3.2%</b>	<b>2.8%</b>	<b>2.9%</b>	<b>3.1%</b>	<b>3.1%</b>	<b>3.1%</b>	<b>3.1%</b>	<b>3.3%</b>	<b>3.1%</b>	<b>3.0%</b>

## 1. ごみ処理量の推移

### (1) 資源化率

ごみ総発生量に対する資源化した割合の「資源化率」は、ごみ総発生量が増減を繰り返しながらもほぼ横ばいで推移しているのに対し、資源化対象となるビン、古紙等の資源ごみ排出量が減少していることから減少傾向となっていましたが、平成29年度から八郷地区において、草木類の分別（処理施設へ直接持ち込む場合）を開始したことにより増加傾向に転じています。

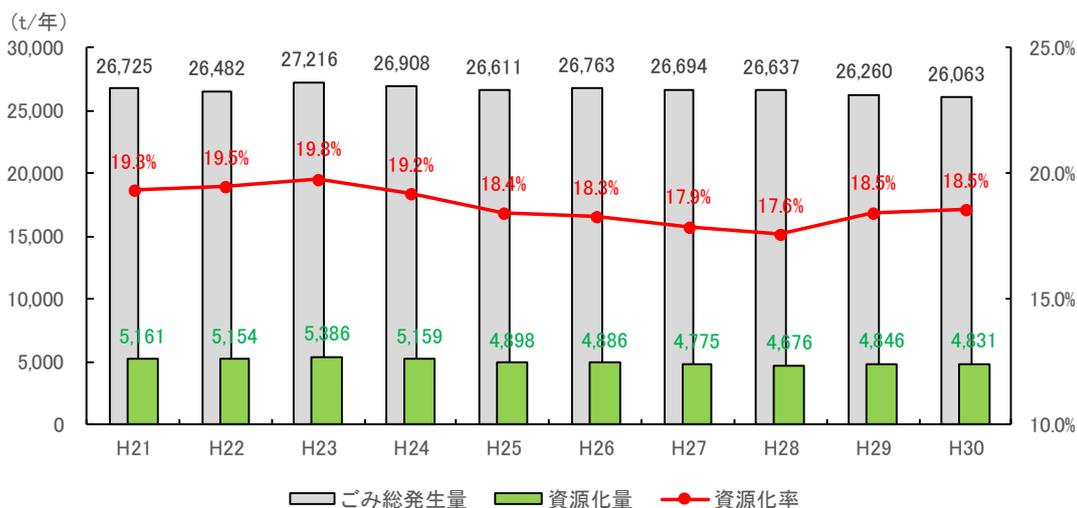


図7 資源化率の推移

### (2) 最終処分率

ごみ総発生量に対する最終処分（埋立処分）した割合の「最終処分率」は、ほぼ横ばいで推移しています。

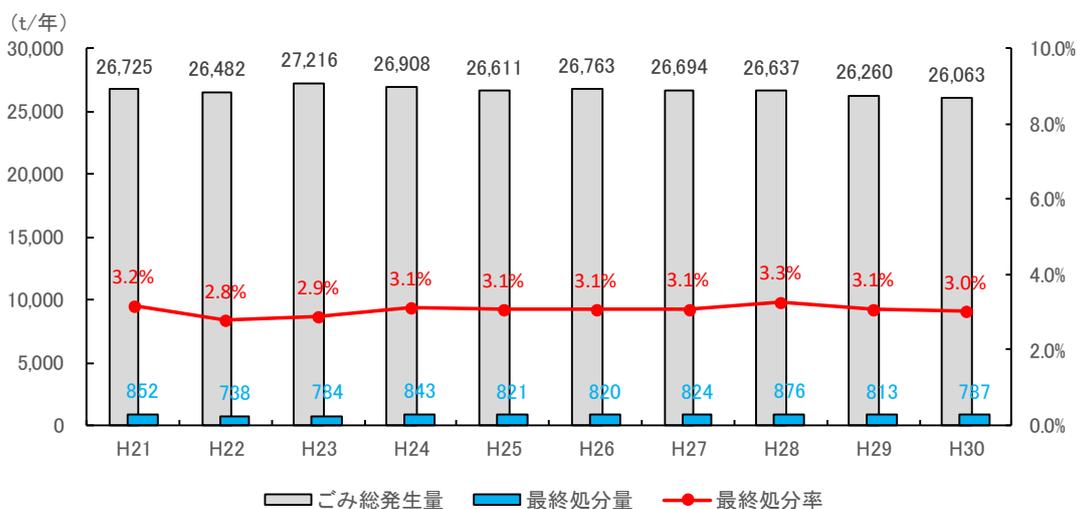


図8 最終処分率の推移

## 2. 全国との比較

本市と全国を比較した結果は以下のとおりです。

### (1) 資源化率

本市の「資源化率」は、平成 29 年度の八郷地区における草木類の分別開始（処理施設へ直接持ち込む場合）により改善はしているものの、全国平均を下回っています。

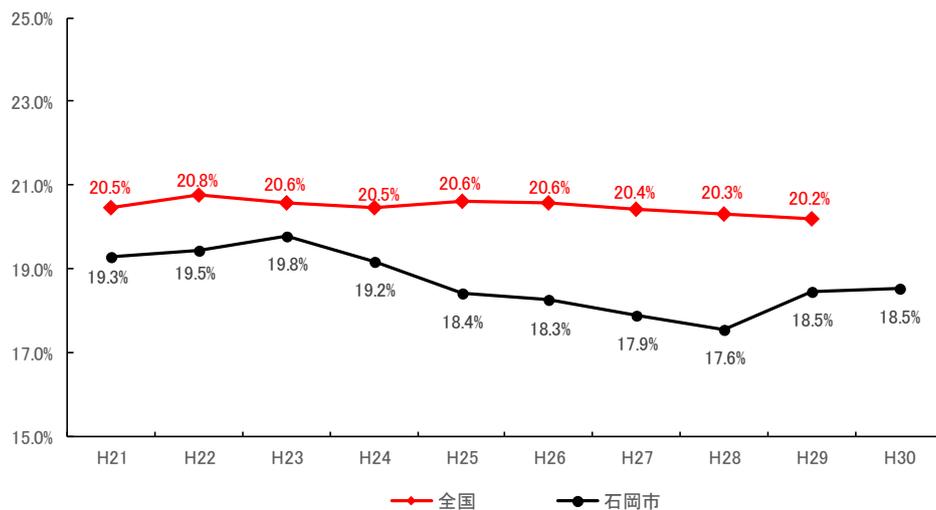


図9 資源化率の比較

### (2) 最終処分率

本市の「最終処分率」は、焼却残渣等を溶融処理していることから全国平均と比較しても低い割合となっており、全国的に最終処分場が逼迫している現状を考慮すると、有効な処理体制を構築していると評価できます。

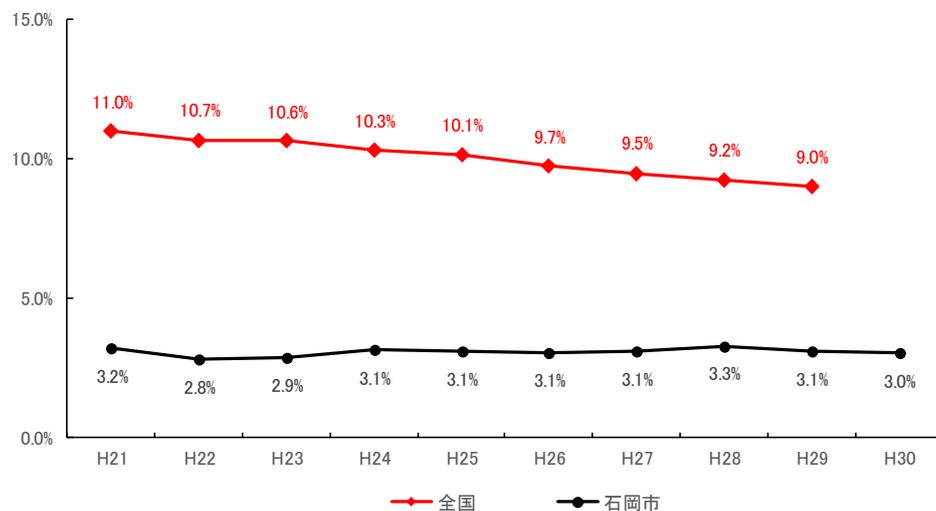


図10 最終処分率の比較

●前計画の達成状況

平成 26 年 3 月に策定した前計画においては、ごみ排出量に関する目標項目として「1 人 1 日当たりの家庭系ごみ排出量」、「事業系ごみ排出量」及び「資源化率」を設定していますが、いずれも未達成となっています。

なお、前計画では本計画と違い、「災害ごみ」や「不法投棄ごみ」を家庭系ごみまたは事業系ごみに含めています。

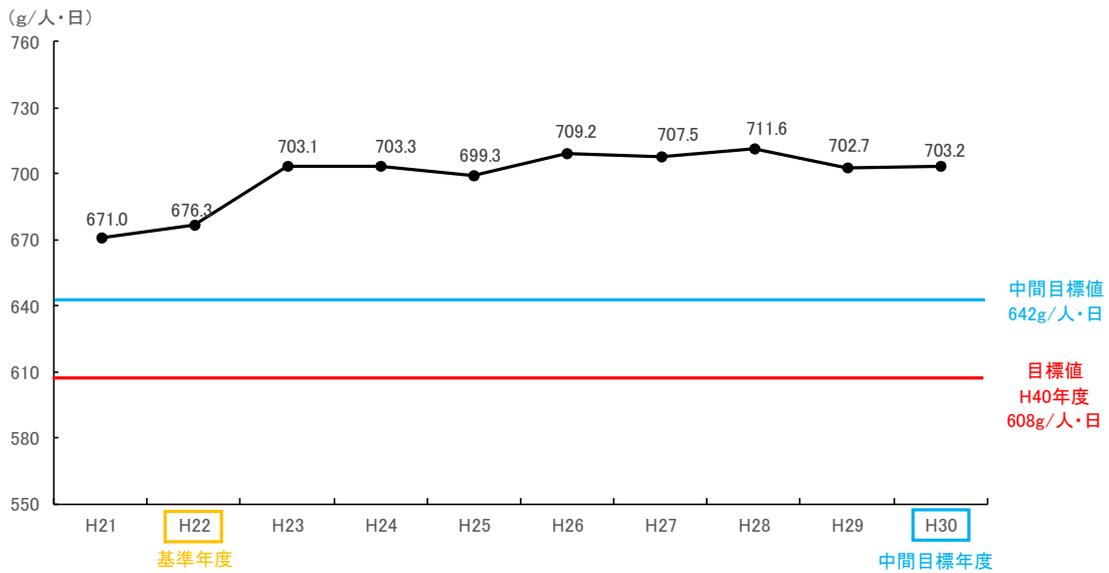


図11 前計画目標達成状況（1 人 1 日当たりの家庭系ごみ排出量）

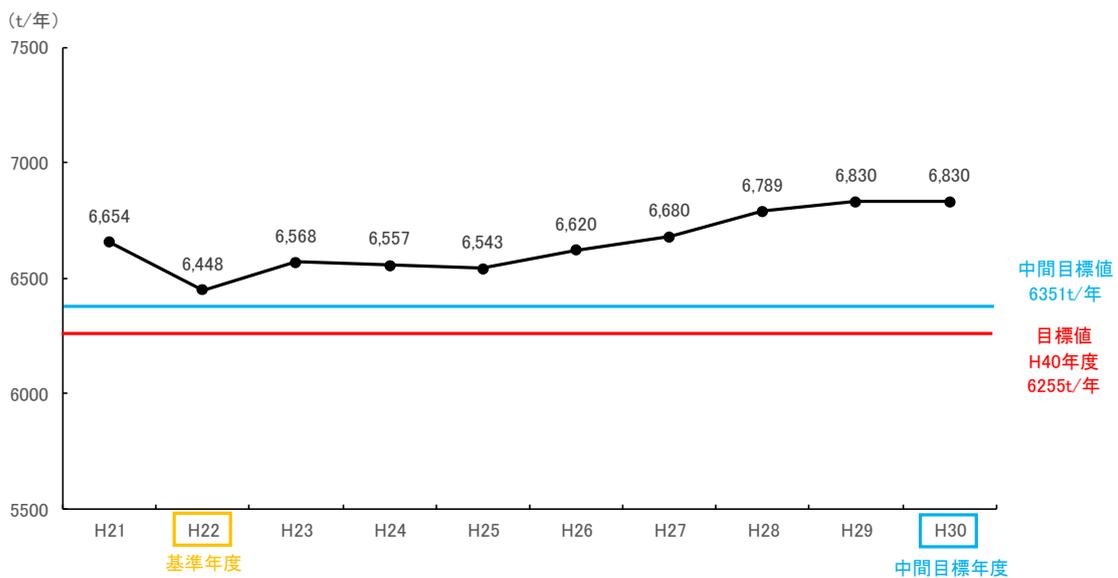


図12 前計画目標達成状況（事業系ごみ排出量）

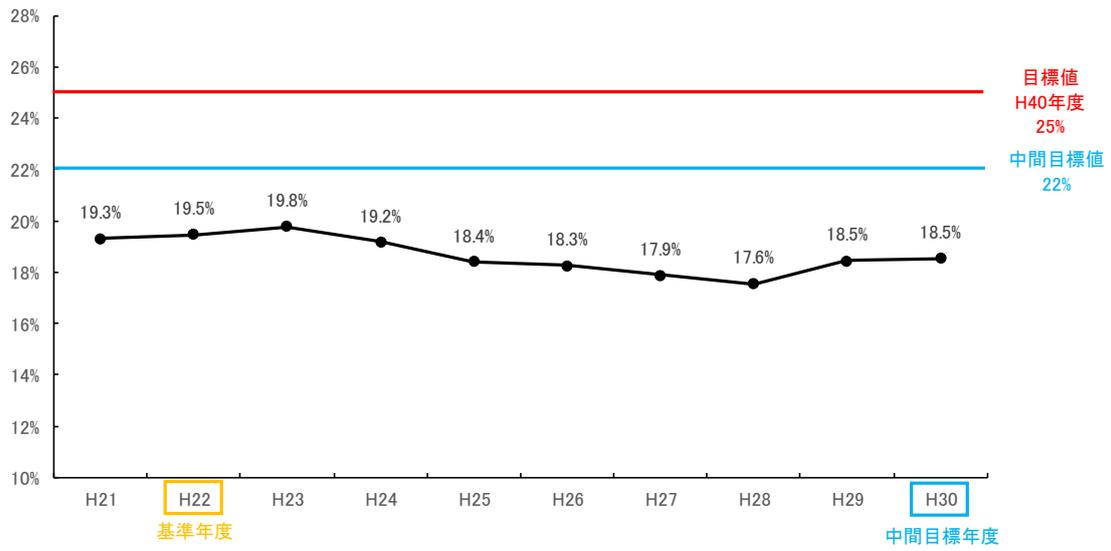


図13 前計画目標達成状況（資源化率）

## ●ごみ排出量及び処理量予測

### 1. ごみ排出量予測（現況維持）

本市のごみ排出量予測は、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災の影響を考慮して、過去 5 年間（平成 26～30 年度）の実績を基に行います。

なお、予測は現況の処理体制を維持した場合とし、将来人口については、国勢調査を基に国立社会保障・人口問題研究所にて推計された予測を基に設定しています。

予測結果は、次頁のとおりです。

#### (1) 家庭系ごみ

家庭系ごみについては、人口の減少やビン、古紙等の資源ごみが減少傾向にあることから、今後、緩やかに減少すると予測されます。

#### (2) 事業系ごみ

事業系ごみについては、増加傾向は緩やかになりつつも、今後も引き続き増加すると予測されます。

表3 ごみ排出量予測結果

項目	単位	←実績 予測→										中間目標										目標
		2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034
		H26	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
人口	人	77,819	77,288	76,415	75,755	74,939	74,285	73,630	72,822	72,014	71,206	70,398	69,588	68,735	67,882	67,029	66,176	65,323	64,429	63,535	62,641	61,747
<b>ごみ総排出量</b>	<b>t/年</b>	<b>26,660</b>	<b>26,668</b>	<b>26,528</b>	<b>26,203</b>	<b>26,025</b>	<b>25,872</b>	<b>25,575</b>	<b>25,330</b>	<b>25,085</b>	<b>24,893</b>	<b>24,611</b>	<b>24,373</b>	<b>24,133</b>	<b>23,942</b>	<b>23,656</b>	<b>23,420</b>	<b>23,190</b>	<b>22,994</b>	<b>22,706</b>	<b>22,472</b>	<b>22,235</b>
<b>家庭系ごみ</b>	<b>t/年</b>	<b>20,046</b>	<b>20,000</b>	<b>19,745</b>	<b>19,383</b>	<b>19,203</b>	<b>19,003</b>	<b>18,698</b>	<b>18,445</b>	<b>18,194</b>	<b>17,997</b>	<b>17,709</b>	<b>17,467</b>	<b>17,222</b>	<b>17,027</b>	<b>16,738</b>	<b>16,498</b>	<b>16,264</b>	<b>16,064</b>	<b>15,773</b>	<b>15,536</b>	<b>15,296</b>
燃えるごみ	t/年	16,860	16,857	16,651	16,391	16,106	16,008	15,824	15,650	15,477	15,345	15,129	14,955	14,772	14,629	14,405	14,222	14,039	13,885	13,654	13,462	13,270
高分子ごみ(八郷地区のみ)	t/年	3	3	3	3	5	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2
粗大ごみ	t/年	466	531	620	575	701	697	691	702	710	717	719	721	723	725	722	722	720	717	712	709	703
ペットボトル	t/年	126	119	121	120	120	120	118	117	116	115	113	112	110	109	108	106	105	104	102	101	99
ビン	t/年	617	621	583	577	562	544	527	514	497	482	468	452	437	425	411	396	382	373	357	343	333
無色	t/年	258	257	247	242	230	226	218	213	205	198	193	185	178	174	166	159	153	149	141	135	131
茶色	t/年	271	265	251	244	236	228	220	213	205	198	190	183	176	169	164	157	150	146	139	133	128
その他	t/年	88	100	85	91	96	90	89	88	87	86	85	84	83	82	81	80	79	78	77	75	74
古紙	t/年	684	624	574	520	456	421	382	343	310	281	254	229	208	189	169	152	138	125	111	101	90
古布	t/年	35	37	33	29	71	71	70	69	68	68	67	66	65	65	64	63	62	61	60	59	59
陶器類(石岡地区のみ)	t/年	136	129	120	119	131	122	121	120	118	117	116	114	113	112	110	109	107	106	104	103	101
不燃ごみ(八郷地区のみ)・空缶・金属類	t/年	648	638	607	574	593	571	562	550	541	534	524	516	507	502	492	483	477	469	459	453	444
電球・蛍光灯(石岡地区のみ)	t/年	7	9	11	9	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7
草木類(八郷地区のみ)	t/年	—	—	—	95	109	101	99	98	97	96	95	94	93	92	91	89	88	87	86	85	83
プラスチック製容器包装(八郷地区のみ)	t/年	37	38	48	51	50	52	51	51	50	50	49	48	48	47	46	46	45	45	44	43	43
集団回収	t/年	426	394	375	319	291	285	242	220	199	181	164	149	135	123	111	101	92	83	75	68	62
<b>事業系ごみ</b>	<b>t/年</b>	<b>6,613</b>	<b>6,668</b>	<b>6,782</b>	<b>6,820</b>	<b>6,822</b>	<b>6,869</b>	<b>6,877</b>	<b>6,885</b>	<b>6,891</b>	<b>6,896</b>	<b>6,902</b>	<b>6,906</b>	<b>6,911</b>	<b>6,915</b>	<b>6,918</b>	<b>6,922</b>	<b>6,926</b>	<b>6,930</b>	<b>6,933</b>	<b>6,936</b>	<b>6,939</b>
燃えるごみ	t/年	6,443	6,500	6,591	6,527	6,533	6,571	6,580	6,589	6,596	6,602	6,608	6,614	6,619	6,623	6,628	6,632	6,635	6,639	6,642	6,646	6,649
高分子ごみ(八郷地区のみ)	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗大ごみ	t/年	71	72	104	80	67	79	79	79	79	79	79	79	79	79	79	79	79	79	79	79	79
ペットボトル	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ビン	t/年	51	47	43	40	35	37	36	35	34	33	33	31	31	31	29	29	29	29	29	27	27
無色	t/年	17	13	12	12	9	9	9	8	8	7	7	6	6	6	5	5	5	5	5	4	4
茶色	t/年	23	25	26	20	21	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23
その他	t/年	11	9	5	7	5	5	4	4	3	3	3	2	2	2	1	1	1	1	1	0	0
古紙	t/年	8	7	7	5	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2
陶器類(石岡地区のみ)	t/年	12	15	11	13	14	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
不燃ごみ(八郷地区のみ)・空缶・金属類	t/年	29	28	25	35	40	41	41	41	41	41	41	41	41	42	42	42	43	43	43	44	44
電球・蛍光灯(石岡地区のみ)	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
草木類(八郷地区のみ)	t/年	—	—	—	120	129	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125
<b>1人1日あたりの家庭系ごみ排出量</b>	<b>g/人・日</b>	<b>705.8</b>	<b>707.0</b>	<b>707.9</b>	<b>701.0</b>	<b>702.1</b>	<b>698.9</b>	<b>695.7</b>	<b>693.9</b>	<b>692.2</b>	<b>690.6</b>	<b>689.2</b>	<b>687.7</b>	<b>686.5</b>	<b>685.3</b>	<b>684.1</b>	<b>683.0</b>	<b>682.1</b>	<b>681.2</b>	<b>680.2</b>	<b>679.5</b>	<b>678.7</b>
災害ごみ	t/年	97	14	15	47	30	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41
不法投棄	t/年	7	12	94	10	8	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27
<b>ごみ総発生量</b>	<b>t/年</b>	<b>26,763</b>	<b>26,694</b>	<b>26,637</b>	<b>26,260</b>	<b>26,063</b>	<b>25,940</b>	<b>25,643</b>	<b>25,398</b>	<b>25,153</b>	<b>24,961</b>	<b>24,679</b>	<b>24,441</b>	<b>24,201</b>	<b>24,010</b>	<b>23,724</b>	<b>23,488</b>	<b>23,258</b>	<b>23,062</b>	<b>22,774</b>	<b>22,540</b>	<b>22,303</b>

## 2. ごみ処理量予測（現況維持）

ごみ処理量予測は、直近の平成 30 年度の実績を基に行います。

予測結果は、次頁のとおりです。

### （1）資源化率

資源化率については、資源化対象となるビン、古紙等の資源ごみ排出量が減少するに伴い、引き続き減少すると予測されます。

### （2）最終処分率

最終処分率については、現況の処理体制を維持する限り、今後も横ばいで推移すると予測されます。

表4 ごみ処理量予測結果

項目	単位	←実績 予測→																中間目標										目標	
		2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034							
		H26	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16							
焼却処理	t/年	23,903	23,986	24,087	23,584	23,450	23,421	23,234	23,068	22,898	22,769	22,551	22,377	22,194	22,049	21,821	21,634	21,448	21,291	21,053	20,857	20,659							
燃えるごみ	t/年	23,385	23,373	23,339	22,967	22,653	22,631	22,456	22,291	22,125	21,999	21,789	21,621	21,443	21,304	21,085	20,906	20,726	20,576	20,348	20,160	19,971							
高分子ごみ(八郷地区のみ)	t/年	4	4	4	5	6	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3							
粗大ごみ(可燃性)	t/年	186	209	228	242	261	261	259	263	265	268	268	269	270	270	269	269	269	268	266	265	263							
可燃残渣	t/年	312	381	502	349	493	489	480	475	469	464	457	450	444	440	432	425	419	414	406	400	393							
不燃残渣	t/年	16	18	15	21	36	36	35	35	35	34	33	33	33	32	32	31	31	30	30	29	29							
直接資源化処理	t/年	875	812	745	902	912	856	813	771	734	703	673	644	620	598	574	553	535	519	501	488	473							
古紙	t/年	692	631	581	526	459	424	385	346	313	284	257	232	211	191	171	154	140	127	113	103	92							
古布	t/年	35	37	33	29	71	71	70	69	68	68	67	66	65	65	64	63	62	61	60	59	59							
陶器類(石岡地区のみ)	t/年	148	145	131	132	144	135	134	133	131	130	129	127	126	125	123	122	120	119	117	116	114							
草木類	t/年	—	—	—	215	238	226	224	223	222	221	220	219	218	217	216	214	213	212	211	210	208							
破砕・選別処理等	t/年	1,888	1,902	1,947	1,825	1,940	1,903	1,869	1,849	1,826	1,806	1,781	1,754	1,729	1,712	1,682	1,656	1,633	1,613	1,581	1,556	1,531							
粗大ごみ(不燃性)	t/年	372	402	507	418	530	529	525	532	538	542	544	545	546	548	546	546	544	542	539	537	533							
不燃ごみ(八郷地区のみ)・空缶・金属類	t/年	678	667	634	610	635	613	604	592	583	576	566	558	549	545	535	526	521	513	503	498	489							
電球・蛍光灯(石岡地区のみ)	t/年	7	9	11	9	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7							
ペットボトル	t/年	126	119	121	121	120	120	118	117	116	115	113	112	110	109	108	106	105	104	102	101	99							
ビン	t/年	668	668	626	616	597	581	563	549	531	515	501	483	468	456	440	425	411	402	386	370	360							
プラスチック製容器包装(八郷地区のみ)	t/年	37	38	48	51	50	52	51	51	50	50	49	48	48	47	46	46	45	45	44	43	43							
処理後残渣	t/年	457	524	637	472	630	625	614	607	600	593	584	575	568	562	552	543	536	529	519	511	502							
可燃残渣	t/年	312	381	502	349	493	489	480	475	469	464	457	450	444	440	432	425	419	414	406	400	393							
不燃残渣	t/年	145	143	135	123	137	136	134	132	131	129	127	125	124	122	120	118	117	115	113	111	109							
資源化	t/年	4,886	4,775	4,676	4,846	4,831	4,738	4,610	4,517	4,426	4,351	4,266	4,187	4,113	4,054	3,975	3,909	3,847	3,794	3,722	3,666	3,609							
直接資源化	t/年	885	867	760	940	929	856	813	771	734	703	673	644	620	598	574	553	535	519	501	488	473							
集団回収	t/年	426	394	375	319	291	285	242	220	199	181	164	149	135	123	111	101	92	83	75	68	62							
中間処理後資源化	t/年	1,432	1,363	1,309	1,352	1,290	1,278	1,255	1,242	1,226	1,213	1,197	1,179	1,161	1,150	1,130	1,113	1,097	1,084	1,062	1,045	1,029							
溶融処理	t/年	2,142	2,150	2,232	2,235	2,321	2,319	2,300	2,284	2,267	2,254	2,232	2,215	2,197	2,183	2,160	2,142	2,123	2,108	2,084	2,065	2,045							
資源化率	—	18.3%	17.9%	17.6%	18.5%	18.5%	18.3%	18.0%	17.8%	17.6%	17.4%	17.3%	17.1%	17.0%	16.9%	16.8%	16.6%	16.5%	16.5%	16.3%	16.3%	16.2%							
最終処分	t/年	820	824	876	813	787	785	779	772	766	761	754	747	740	735	726	720	713	708	699	692	684							
焼却残渣	t/年	691	699	756	711	686	685	680	675	670	666	660	655	649	645	638	633	627	623	616	610	604							
不燃残渣	t/年	129	125	120	102	101	100	99	97	96	95	94	92	91	90	88	87	86	85	83	82	80							
最終処分率	—	3.1%	3.1%	3.3%	3.1%	3.0%	3.0%	3.0%	3.0%	3.0%	3.0%	3.1%	3.1%	3.1%	3.1%	3.1%	3.1%	3.1%	3.1%	3.1%	3.1%	3.1%							

## ●本市の課題

### 1. 本市の主な課題

#### (1) 家庭系ごみ

「1人1日当たりの家庭系ごみ排出量」を見ると、平成22年から平成23年度の増加については、東日本大震災において特に甚大な被害を受けた、いわゆる被災3県においても同様の傾向であることから、少なからず震災発生の影響があるものと推測できます。しかし、本市ではその後ほぼ横ばいで推移しており、家庭系ごみの減量化が停滞していることが課題となっています。

#### (2) 事業系ごみ

本市の事業所数及び従業者数はともに減少傾向にあるにも関わらず、「事業系ごみ排出量」は全体的に増加傾向にあり、事業系ごみの減量化に向けた対策が課題となっています。

#### (3) 資源化率

資源化率については、全国的に資源ごみの排出量が減少していることや各自治体の処理体制に大きく依存することから、本市の資源化への取組が全国的に低い水準であるとは一概に言えませんが、ごみとして排出されるものは出来る限り資源化することが望ましいため、資源化率の改善に向けた対策が課題となっています。

#### (3) 分別項目

現在、本市のごみ処理は石岡地区と八郷地区とで別々の施設にて実施していますが、両施設とも老朽化が顕著となっていることから、現在、本市と他2市1町（小美玉市、かすみがうら市、茨城町）で構成される霞台厚生施設組合にて新広域ごみ処理施設（以下、「新施設」という。）を建設しており、令和3年度から新施設でのごみ処理を開始する予定です。

このことから、石岡地区と八郷地区の分別項目の統一が課題となっています。

## ●本計画における目標値の設定

### 1. 施策

今後、ごみの減量・資源化を推進するために、主に以下の施策に取り組むこととします。

#### (1) 新広域ごみ処理施設の稼働に伴う分別項目の統一

本市では、新施設の稼働に併せて分別項目を全市で統一します。

##### ① 高分子ごみ

現在、「高分子ごみ」については、八郷地区のみ自己搬入での施設への持込を可としていますが、新施設稼働後は石岡地区同様、処理困難物として市の処理施設での取扱いはせず、排出者が自ら購入店等に持ち込むこととします。

##### ② 古紙

現在、「古紙」については、両地区で分別収集していますが、対象品目が異なります。紙パック等については、民間の小売店において積極的に店頭回収されていることも踏まえ、今後、古紙の対象品目について検討することとします。

##### ③ 陶器類の分別

現在、「陶器類」については、石岡地区でのみ分別収集していますが、新施設稼働後は八郷地区においても分別収集し資源化に努めます。

##### ④ 空缶・金属類

現在、「空缶・金属類」については、石岡地区でのみ分別収集していますが、新施設稼働後は八郷地区においても分別収集し資源化に努めます。

##### ⑤ 電球・蛍光管

現在、「電球・蛍光管」については、石岡地区でのみ分別収集していますが、新施設稼働後は八郷地区においても分別収集し資源化に努めます。

##### ⑥ 草木類

現在、「草木類」については、八郷地区でのみ自己搬入での分別を実施していますが、新施設稼働後は石岡地区においても分別を実施し資源化に努めます。

## ⑥ プラスチック製容器包装

現在、「プラスチック製容器包装」については、八郷地区でのみ分別収集しています。プラスチックごみについては、近年、海洋プラスチック問題や中国の輸入規制等から分別による資源化よりも減量化による対策をより一層推進する必要があります。また、新施設では焼却処理の過程で発生するエネルギーを利用して発電し、施設稼働に必要な電力を賄うだけでなく、余った電力を売却し収益とすることを計画しています。このことから、新施設稼働後は「プラスチック製容器包装」の減量化を推進しつつ、なお排出されるものについては「燃えるごみ」として収集しエネルギーの有効利用を図ることとします。

## (2) 本計画で特に推進する施策

本計画では、分別項目の統一の他に、次の施策を特に推進することとします。

### ① 食品ロスの削減

近年、本来食べられる食品が食品廃棄物として多量に廃棄されていることが全国的に問題視されており、国の「循環型社会形成推進基本計画 平成 30 年 6 月」においても大きく取り上げられています。この問題は全国の自治体で起きていると思われるため、本市も同様であることが想定されます。

このことから、家庭においては、賞味期限と消費期限の正しい理解、買い物前の冷蔵庫チェック等、飲食店等においては、仕入れ時の工夫や適量の提供等を推進することで、食品ロスの削減を推進します。

### ② 生ごみの水切り

一般的に生ごみの含水率は 80%とされています。本市の生ごみは「燃えるごみ」として収集し焼却処理する計画ですが、水分量が多いほど燃焼の効率が悪くなり、エネルギーの有効利用（発電等の余熱利用）にも支障をきたします。

このことから、生ごみ排出時の水切り徹底を推進することで、ごみの減量化を図ります。

### ③ 分別の徹底

ごみ処理施設にて実施したごみ質分析結果等から、「燃えるごみ」には多量の紙・布類が含まれており、この中には、本来資源化可能な新聞や雑誌等が含まれていると推測されます。

このことから、ごみ排出時の分別を徹底することで資源化率の改善を図ります。

### (3) その他施策

前述の施策に加え、本計画で推進する施策は以下のとおりです。

#### ① 生ごみの減量・資源化

<b>行政</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・生ごみ処理機などの使用による減量化の啓発</li><li>・食品ロス削減に向けた啓発 <b>(新規)</b></li><li>・水切り徹底の啓発 <b>(新規)</b></li></ul>
<b>市民</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・生ごみ処理容器及び生ごみ処理機等活用による生ごみ堆肥化</li><li>・食品ロス削減に向けた取組 <b>(新規)</b></li><li>・水切りの徹底 <b>(新規)</b></li></ul>
<b>事業者</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・飲食店事業所などによる食品ロス削減の啓発・推進 <b>(新規)</b></li><li>・事業所内での生ごみの減量・資源化の徹底 <b>(新規)</b></li></ul>

#### ② レジ袋・過剰包装の削減

<b>行政</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・マイバック、買い物かご利用促進運動</li><li>・事業者へ過剰包装や流通包装廃棄物の抑制に関する協力要請</li></ul>
<b>市民</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・マイバックの使用や過剰包装拒否による包装材の発生抑制</li></ul>
<b>事業者</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・過剰包装の抑制</li><li>・再使用または再生利用可能な素材、形状の包装採用</li><li>・回収、資源化ルートの構築</li><li>・包装素材の統一化</li><li>・緩衝材の使用抑制</li><li>・包装資材の再使用</li></ul>

#### ③ 使い捨て品の使用抑制、再生品の推進

<b>行政</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・再生品利用に関する市民への周知</li><li>・事業者へ再生品の利用・販売に関するより幅広い啓発</li><li>・市は率先して環境物品等の調達を推進</li><li>・環境物品等に関する適切な情報提供</li></ul>
<b>市民</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・使い捨て商品の使用抑制及び再生品の利用</li></ul>
<b>事業者</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・使い捨て商品の採用抑制</li><li>・繰り返し使用できる商品の採用及び自主回収、資源化ルート構築</li></ul>

④ ごみ手数料等

行政	
	・八郷地区において令和2年4月より指定袋を導入
市民	
	・指定袋による排出（石岡地区） ・自己搬入の場合基本 100 円/10 kg
事業者	
	・基本 200 円/10 kg

⑤ 分別の徹底

行政	
	・転入者、集合住宅の居住者への分別ルール等の情報提供 ・ごみ分別のモデル家庭の紹介検討 ・ごみ分別ガイド等の見直し検討及び広報への掲載
市民	
	・分別収集の積極的協力
事業者	
	・事業系ごみ排出の際の分別ルールの徹底（新規）

⑥ 小型家電の回収

行政	
	・小型家電製品に含まれる有用金属のリサイクルの推進
市民	
	・小型家電製品に含まれる有用金属のリサイクル（新規）
事業者	
	・小型家電製品に含まれる有用金属のリサイクルの推進（新規）

⑦ 集団回収の推進

行政	
	・資源ごみ回収事業補助金制度の実施
市民	
	・子ども会や老人会などが行っている集団回収に積極的に参加することで資源化を推進（新規）

⑧ 店頭回収等の実施

行政	
	・事業者へ店頭回収の実施を協力要請 ・資源の店頭回収に取り組む事業者紹介
市民	
	・市による資源ごみ収集のほか、店頭回収による資源化の実施（新規）
事業者	
	・店舗や事業所の空きスペースを店頭回収や古紙回収等の活動拠点としての活用

⑨ エコ・ショップ制度の推進

行政	
	・環境にやさしい商品販売や、ごみの減量化リサイクルに取り組む店舗をエコショップへ認定 (新規)
市民	
	・認定エコショップの利用など (新規)
事業者	
	・エコショップ制度への積極的参加 ・自らの活動のPRと市民への啓発

⑩ 多量排出事業者への対策

行政	
	・多量排出事業者に対する減量化、資源化等計画の策定及び提出要請 ・上記実施状況の把握、助言、指導
事業者	
	・排出者責任及び拡大生産者責任の認識

⑪ 環境学習機会の創造

行政	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学校での環境学習推進</li> <li>・環境学習用教材や副読本の作成検討及び教育委員会と連携の検討</li> <li>・ごみの発生抑制、再資源化をテーマにした学習会、親子で参加するリサイクル体験等を実施による啓発</li> <li>・環境省が推進するこどもエコクラブや民間事業者が行っている体験型環境学習等との連携による取組推進</li> <li>・環境保全や資源循環に対する知識と行動習得のための各種学習機会の設置</li> <li>・体験学習会、施設見学会の開催</li> <li>・集客力のあるイベントにおけるフリーマーケットやゲーム企画の開催</li> <li>・民間事業者と共同でキャンペーン等を推進</li> </ul>
市民	
	・環境学習、3Rなどの学習会への参加 (新規)

⑫ 高齢化社会への対応

行政	
	・高齢者を対象としたごみ出し支援サービス等導入検討
市民	
	・地域協力によるごみ出しなどの検討 (新規)

⑬ 野外焼却（野焼き）禁止の周知

行政	
	・消防署等関係機関と連携した野外焼却防止対策の推進
市民	
	・地域全体による野外焼却減少のための相互理解など
事業者	
	・野外焼却禁止の徹底（新規）

⑭ その他

行政	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの発生抑制や資源化に関するアイデアを募集しホームページ等で紹介</li> <li>・不用品の情報交換の機会創設の促進</li> <li>・市民、事業者、行政などによる連携体制構築のための交流機会の創出</li> <li>・広報紙、ホームページ、説明会等による情報提供</li> <li>・行政機関が発信する情報の市民への提供</li> <li>・減量及び資源化啓発用パンフレットの配布、指導、協力の要請等を行いごみの発生抑制を促進</li> <li>・紙ごみ等の資源化ルートの確保検討</li> </ul>
市民	
	・石けん作り等による家庭系廃油の再利用促進
事業者	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼロ・エミッションを目指した事業者間でのネットワークづくり推進</li> <li>・商品の耐用年数の長期化</li> <li>・アフターサービスの充実及び低コスト化</li> </ul>

## 2. 目標値の設定

先述の施策を推進すること前提とし、本計画の目標値を以下のとおり設定します。

### (1) 1人1日当たりの家庭系ごみ排出量

中間目標年度において、現況維持による予測値 689.2g/人・日から約 2.6%減した 671.4g/人・日とします。

また、目標年度において、現況維持による予測値 678.7g/人・日から約 7.8%減した 625.4g/人・日とします。

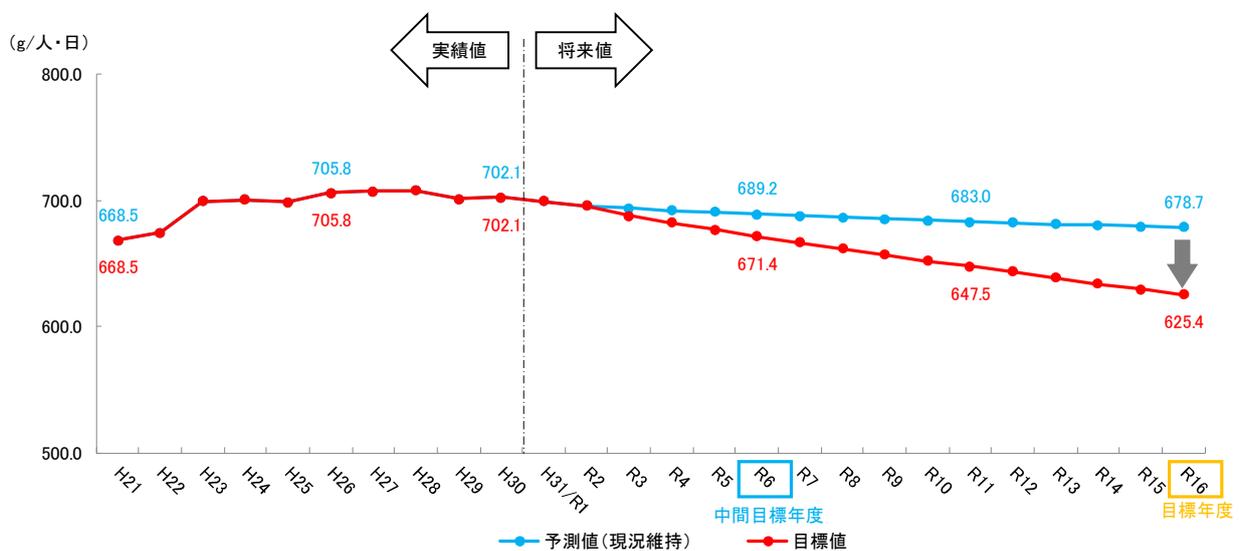


図14 目標値 (1人1日当たりの家庭系ごみ排出量)

(2) 事業系ごみ排出量

中間目標年度において、現況維持による予測値6,902t/年から約4.8%減した6,572t/年とします。

また、目標年度において、現況維持による予測値6,939t/年から約14.4%減した5,942t/年とします。

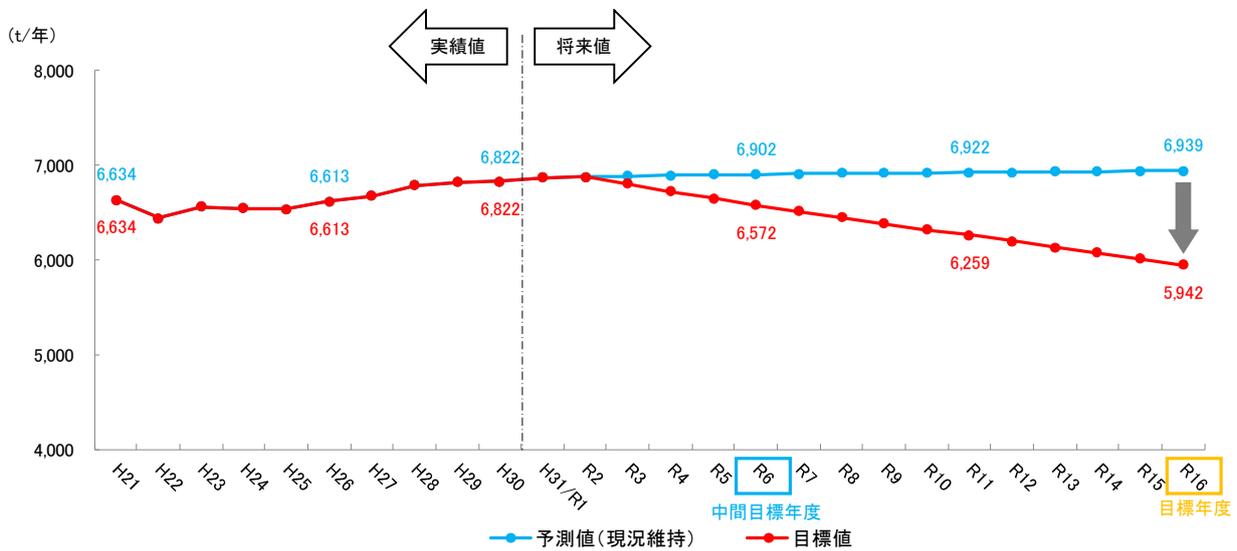


図15 目標値 (事業系ごみ排出量)

(3) 資源化率

中間目標年度において、現況維持による予測値17.3%から約2.7%増した20.0%とします。

また、目標年度において、現況維持による予測値16.2%から約5.7%増した21.9%とします。

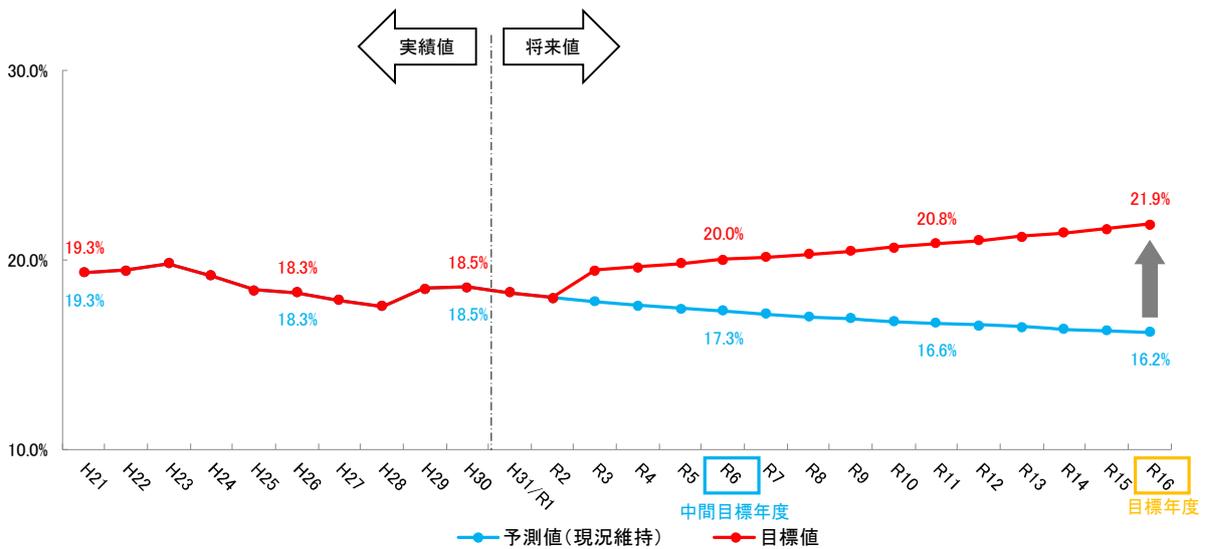


図16 目標値 (資源化率)





表6 ごみ処理量目標値

項目	単位	←実績 予測→						新設稼働		中間目標						目標						
		2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 H31/R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	2031 R13	2032 R14	2033 R15	2034 R16
焼却処理	t/年	23,903	23,986	24,087	23,584	23,450	23,421	23,234	22,362	21,933	21,548	21,087	20,708	20,324	19,982	19,566	19,190	18,828	18,483	18,075	17,704	17,337
燃えるごみ	t/年	23,385	23,373	23,339	22,967	22,653	22,631	22,456	22,023	21,594	21,209	20,750	20,372	19,989	19,647	19,235	18,861	18,499	18,157	17,752	17,384	17,020
高分子ごみ	t/年	4	4	4	5	6	4	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
粗大ごみ(可燃性)	t/年	186	209	228	242	261	261	259	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
破碎可燃物	t/年	—	—	—	—	—	—	—	322	322	323	321	320	319	319	316	314	314	311	308	306	303
可燃残渣	t/年	312	381	502	349	493	489	480	17	17	16	16	16	16	16	15	15	15	15	15	14	14
不燃残渣	t/年	16	18	15	21	36	36	35	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
処理後残渣	t/年	2,834	2,849	2,988	2,946	3,007	3,004	2,980	2,101	2,060	2,024	1,981	1,945	1,909	1,876	1,838	1,802	1,768	1,736	1,698	1,663	1,628
主灰	t/年	—	—	—	—	—	—	—	1,441	1,413	1,388	1,359	1,334	1,309	1,287	1,261	1,236	1,213	1,191	1,165	1,141	1,117
飛灰	t/年	—	—	—	—	—	—	—	660	647	636	622	611	600	589	577	566	555	545	533	522	511
直接資源化処理	t/年	875	812	745	902	912	856	813	1,097	1,134	1,177	1,220	1,241	1,269	1,297	1,325	1,353	1,377	1,404	1,429	1,459	1,485
古紙	t/年	692	631	581	526	459	424	385	422	465	512	561	589	622	655	689	725	757	789	821	856	891
古布	t/年	35	37	33	29	71	71	70	69	68	68	67	66	65	65	64	63	62	61	60	59	59
陶器類	t/年	148	145	131	132	144	135	134	204	201	200	198	195	194	192	189	188	184	183	180	178	175
草木類	t/年	—	—	—	215	238	226	224	402	400	397	394	391	388	385	383	377	374	371	368	366	360
破碎・選別処理等	t/年	1,888	1,902	1,947	1,825	1,940	1,903	1,869	1,811	1,793	1,778	1,757	1,735	1,713	1,700	1,672	1,650	1,632	1,613	1,583	1,560	1,538
粗大ごみ	t/年	372	402	507	418	530	529	525	616	625	634	638	642	646	650	648	652	652	651	648	646	644
空缶・金属類	t/年	678	667	634	610	635	613	604	517	509	502	493	486	477	474	465	456	453	445	436	432	424
電球・蛍光灯	t/年	7	9	11	9	8	8	8	12	12	12	12	12	12	11	11	11	11	11	11	11	11
スチール	t/年	—	—	—	—	—	—	—	443	444	443	443	441	439	439	435	433	431	427	422	421	417
アルミ	t/年	—	—	—	—	—	—	—	108	108	109	108	108	107	107	106	106	106	105	104	103	102
蛍光灯	t/年	—	—	—	—	—	—	—	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
使用済み乾電池	t/年	—	—	—	—	—	—	—	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
小型家電品	t/年	—	—	—	—	—	—	—	83	83	84	83	83	83	83	82	81	81	81	80	79	79
破碎可燃物	t/年	—	—	—	—	—	—	—	322	322	323	321	320	319	319	316	314	314	311	308	306	303
不燃残渣	t/年	—	—	—	—	—	—	—	179	179	179	178	178	177	177	175	175	174	173	171	170	168
ペットボトル	t/年	126	119	121	121	120	120	118	117	116	115	113	112	110	109	108	106	105	104	102	101	99
資源化	t/年	—	—	—	—	—	—	—	100	99	99	97	96	94	93	93	91	90	89	87	87	85
可燃残渣	t/年	—	—	—	—	—	—	—	17	17	16	16	16	16	16	15	15	15	15	15	14	14
ビン	t/年	668	668	626	616	597	581	563	549	531	515	501	483	468	456	440	425	411	402	386	370	360
資源化	t/年	—	—	—	—	—	—	—	490	474	460	448	432	418	407	393	380	367	359	345	331	322
不燃残渣	t/年	—	—	—	—	—	—	—	59	57	55	53	51	50	49	47	45	44	43	41	39	38
プラスチック製容器包装	t/年	37	38	48	51	50	52	51	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
処理後残渣	t/年	457	524	637	472	630	625	614	577	575	573	568	565	562	561	553	549	547	542	535	529	523
破碎可燃物	t/年	—	—	—	—	—	—	—	322	322	323	321	320	319	319	316	314	314	311	308	306	303
可燃残渣	t/年	312	381	502	349	493	489	480	17	17	16	16	16	16	16	15	15	15	15	15	14	14
不燃残渣	t/年	145	143	135	123	137	136	134	238	236	234	231	229	227	226	222	220	218	216	212	209	206
資源化	t/年	4,886	4,775	4,676	4,846	4,831	4,738	4,610	4,890	4,847	4,821	4,785	4,734	4,691	4,661	4,615	4,577	4,540	4,510	4,462	4,430	4,396
直接資源化	t/年	885	867	760	940	929	856	813	1,097	1,134	1,177	1,220	1,241	1,269	1,297	1,325	1,353	1,377	1,404	1,429	1,459	1,485
集団回収	t/年	426	394	375	319	291	285	242	220	199	181	164	149	135	123	111	101	92	83	75	68	62
中間処理後資源化	t/年	1,432	1,363	1,309	1,352	1,290	1,278	1,255	1,234	1,218	1,205	1,189	1,170	1,151	1,139	1,119	1,101	1,085	1,071	1,048	1,031	1,015
溶融処理	t/年	2,142	2,150	2,232	2,235	2,321	2,319	2,300	2,339	2,296	2,258	2,212	2,174	2,136	2,102	2,060	2,022	1,986	1,952	1,910	1,872	1,834
主灰	t/年	—	—	—	—	—	—	—	1,441	1,413	1,388	1,359	1,334	1,309	1,287	1,261	1,236	1,213	1,191	1,165	1,141	1,117
飛灰	t/年	—	—	—	—	—	—	—	660	647	636	622	611	600	589	577	566	555	545	533	522	511
不燃残渣	t/年	—	—	—	—	—	—	—	238	236	234	231	229	227	226	222	220	218	216	212	209	206
資源化率	—	18.3%	17.9%	17.6%	18.5%	18.5%	18.3%	18.0%	19.4%	19.6%	19.8%	20.0%	20.1%	20.3%	20.5%	20.7%	20.8%	21.0%	21.2%	21.4%	21.6%	21.9%
最終処分	t/年	820	824	876	813	787	785	779	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
焼却残渣	t/年	691	699	756	711	686	685	680	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不燃残渣	t/年	129	125	120	102	101	100	99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最終処分率	—	3.1%	3.1%	3.3%	3.1%	3.0%	3.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%